

情報通信審議会 情報通信政策部会（第49回）議事概要

1 日時 平成28年4月22日(金) 15時30分～16時30分

2 場所 総務省 第1特別会議室（8階）

3 出席者

(1) 委員（敬称略）

須藤 修（部会長）、新美 育文（部会長代理）、浅沼 弘一、石戸 奈々子、伊東 晋、近藤 則子、鈴木 陽一、知野 恵子、根本 香絵、野間 省伸、三尾 美枝子、森川 博之（以上12名）

(2) 臨時委員（敬称略）

村井 純（以上1名）

(3) 総務省

（省幹部）

太田 直樹（総務大臣補佐官）、桜井 俊（事務次官）

（情報通信国際戦略局）

山田 真貴子（情報通信国際戦略局長）、富永 昌彦（総括審議官）、小笠原 陽一（情報通信政策課長）

（情報流通行政局）

南 俊行（政策統括官）、椿 泰文（総務課長）、豊嶋 基暢（情報通信作品振興課長）、渋谷 闘志彦（情報流通振興課企画官）

（総合通信基盤局）

福岡 徹（総合通信基盤局長）、佐々木 祐二（総務課長）吉田 正彦（電気通信事業部データ通信課長）

(4) 事務局

巻口 英司（情報通信国際戦略局参事官）

4 議 題

「IoT／ビッグデータ時代に向けた新たな情報通信政策の在り方」について

【平成 27 年 9 月 25 日付け諮問第 23 号】

【内容】

本件は、IoT 政策委員会より現在の調査・検討状況について中間報告があったものであり、具体的には、先の中間答申で整理された IoT 時代を見据えて取り組むべき事項のうち、データ利活用促進、人材育成・資格制度、ネットワーク投資の促進、国際標準化を中心に、それぞれ方向性・内容の明確化が行われたものである。

特にデータ利活用の促進については、生活に身近で利便性を実感できる重点分野が選定され、具体的な IoT 利活用の方向性と検討課題の明確化が行われた。

審議の結果、本中間報告について部会として了承し、引き続き IoT 政策委員会で調査検討することとした。

本会議にて配付された資料をご覧になりたい方は、総務省HPにおいて公開しておりますのでご覧ください。

また、総務省において、閲覧及び貸し出しを実施しておりますので、下記までご連絡をお願いいたします。

担 当：総務省 情報通信国際戦略局 管理室 調整係 加藤、中山

電 話：03-5253-5957

F A X：03-5253-5945

メール johotsushin-shingikai/●/soumu.go.jp

迷惑メール防止対策をしているため、/●/を@に置き換えてください。